

# 半田市 蔵出し情報 報道機関提供資料

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 問合わせ | 0569-26-4888<br>新美南吉記念館<br>担当 遠山光嗣 |
|------|------------------------------------|

令和5年4月28日提供（事前情報・事後情報）

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称            | 俳優 故・三谷昇 <sup>みたにのぼる</sup> 氏が作画した<br>南吉作品「いつのことだか」の紙芝居が見つかる                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 上演日時           | 令和5年5月4日（祝）14:00～、17:00～ 2回公演<br>（遺作展：5月3日（祝）～5月14日（日） ※月・火 休み）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 公演名・<br>出演者等   | 「いつのことだか どこのことだか だれのことだか？」おっちょこちょいの道化のはなし<br>語り・山本健翔 <sup>やまもとけんしょう</sup> / 唄・ささいけい子（いずれも俳優・劇舎カナリア主宰）<br>ピアノ・竹野康之 <sup>たけのやすゆき</sup> （ミュージシャン） / 有料・要予約                                                                                                                                                                                                                            |
| 場 所            | Artistic Studio LaLaLa （東京立川市柴崎町4-3-2）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 主催者            | 劇団 山の羊舎 / 高木由紀子 連絡先：090-3247-4937                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 趣 旨<br>（目的）    | 今年1月に90歳で亡くなった俳優・三谷昇さんは、長年、石や木にピエロの絵を描いたり、粘土で人形を作ったりといったライフワークを続けてこられたことでも知られています。今回、そうした遺作の中から、南吉の無題「いつのことだか」を題材に三谷さんが作画を担当した紙芝居「いつのことだか どこのことだか」が見つかりました。5月に東京立川市のアートスタジオで開催される遺作展にあわせて、この紙芝居が上演されます。                                                                                                                                                                            |
| 担当者<br>情熱メッセージ | ・紙芝居は、当時三谷さんが所属していた演劇集団「円」主催の子ども向け公演用に、演出家の依頼で制作されたものです。上演の際には三谷さんも語り手として出演しています（同劇団 HP の公演記録では1998年、岐阜県可児市で上演）。<br>・南吉の「いつの ことだか」は制作年不明の作品で、タイトルも付けられていないため書き出しの「いつの ことだか」をタイトル代わりにしています。南吉の死後、先輩詩人 巽聖歌 <sup>たつみせい か</sup> が編んだ幼年童話集に「いつのことだか どこのことだか」という表題で初めて発表されました。その後、全集に収録されたほか数回絵本化されたことはあるものの「ごんぎつね」や「手袋を買いに」などに比べてマイナーな作品です。奇しくも南吉生誕110年の年に見つかったこの紙芝居のことを多くの方に知って頂きたいです。 |
| 別 紙            | 遺作展 チラシ（表・裏）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 写 真            | 紙芝居「いつのことだか どこのことだか」（一部抜粋）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

半田市企画課企画広報担当

0569-84-0605





【三谷 昇】（1932 年 7 月～2023 年 1 月 15 日）

広島県出身。文学座に裏方として入団後、俳優として活動。劇団雲を経て、演劇集団円に参加した。主に脇役として活躍し、個性的な風貌や存在感で「怪優」とも呼ばれた。映画では黒澤明監督「どですかでん」、伊丹十三監督「マルサの女 2」「ミンボーの女」、佐藤純弥監督「おろしや国酔夢譚」等に出演。舞台は別役実の不条理劇「メリーさんの羊」など数多くの作品に出演した。

### 【無題「いつのことだか」全文】

いつの ことだか どの ことだか わかりませんが ひろい ひろい はらが ありました。その はらの まんなかに いっぱんの 木が はえて いました。この ひろい はらが すぎて いく たびびとたちは この 木の下で 馬から おりて しばらく やすんで いくので ありました。

ある 日 北の 方から やって きた 人が この 木の下に 家を たてて まんじゅうを 売りはじめました。木の下で 休む たびびとたちは むしたての まんじゅうを 買って じぶんも たべ 馬にも たべさせたりしました。

その うちに、まんじゅうやの となりに たびびとを とめる やどやが できました。それから こんどは、馬のかなぐつをつくる かじやが できました。まもなく かじやの となりに 酒やが できました。ランプやが できました。油やが できました。ごぶくや、靴や、おかしや、おもちゃやが できました。それから 家は どんどん ふえていきました。

子どもたちは 町の まんなかの 木の まわりで かくれんぼや おにごっこを して あそびました。

### 【紙芝居「いつのことだか どのことだか」から／作画 三谷昇】

